

2012年12月

## 昭和経済会懸賞論文の募集について

### 1. テーマ

「昭和の経済史を踏まえた今後の日本・世界のビジョンについて」

1990年以降の日本の平成バブル崩壊、2007年をピークとするサブプライム後の欧米経済の低迷は資本主義における歴史的必然であったのか。長期化するグローバルデフレの状況にあって、今後資本主義はどこに向かっていくのか。特に、日本経済史の中で最も激動の「昭和」時代の成功と失敗を踏まえて、今後の日本・世界の在り方を自由に論じて頂きたい。

2. 賞金 昭和経済会賞 大賞 30万円 1点、優秀賞 10万円 2点

### 3. 審査委員会

委員長 田村次郎 慶應義塾大学法学部教授

副委員長 高木新二郎 野村証券顧問

4. 応募資格 不問

5. 締切 2013年5月31日(金)

### 6. 応募方法

締切日付け消印有効での郵送により受付。氏名、住所、電話番号（携帯）、所属を記載の上、昭和経済会事務局 104-0028 東京都中央区八重洲 2-11-2 宛 提出

### 7. 審査方法

懸賞論文審査委員会にて厳正に審査し決定します。

### 8. 応募規定

文字数は、日本語 10,000 字以内 (A4 縦用紙 Word) に横書き。1 人 1 点 (未発表論文) に限ります。応募論文は返却いたしません。論文のタイトル、原則、審査対象外となります。また、入賞論文の著作権は社団法人昭和経済会に帰属するものといたします。

### 9. 発表

2013年8月30日(金) 予定

入賞者のみご本人に連絡するとともに、昭和経済会ホームページにて発表いたします。表彰式は、2013年9月での開催を予定

### 10. 問い合わせ先

社団法人 昭和経済会事務局 Tel : 03-6820-6000